

*幼稚園コース(2年制)は2年次

科目名 (科目コード)	子どもの食と栄養【1326】	配当年次	*3	担当教員	葭矢 陽子	対象 区分	学外(東京)以外		
		単位数	1						
授業の ねらい	「食育は、生きる上での基本であって知育・徳育・体育の基礎となる」と「食育基本法」にある。「何故、食べるのか?」「食の内容によって母体と胎児、赤ちゃん、子どもの発達・発育とどのような影響があるのか?」「今の自分の体調への影響はどうなるのか?」など考察し、子どもと保護者への適切な対応を目指す。								
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション「食」への意識を考える(健康と食生活) 2. 子どもの食生活の現状を認識する 3. 栄養に関する基本的知識 カロリーとは、栄養素と食べ物 その役割 4. 子どもの発育・発達と食生活(1) 授乳・離乳・幼児食・間食と生涯の健康 5. 子どもの発育・発達と食生活(2) 子どもの食生活の現状を考察する 6. 食育について学び、計画・実施を検討する 7. 子どもの食・安全・衛生面・栄養・食物アレルギーなど特別な配慮を要する子どもへの対応 8. 総括・テスト 								
教科書	『発育期の子どもの食生活と栄養』第3版 学建書院 ※この教科書は通信授業用として指定しているものと同じ教科書です。								
持参物	ノート、筆記用具、電卓、教科書								
評価方法	テスト、授業への取り組み意識								

*幼稚園コース(2年制)は2年次

科目名 (科目コード)	子どもの食と栄養【1326】	配当年次	*3	担当教員	島村 憲子	対象 区分	東京	—	—
		単位数	1				—	—	—
授業の ねらい	健康な日々を送るにはどのような食生活にするとよいか、より健康によい食生活とは何かを学びます。小児期は、発達、発育の最も盛んな時期です。栄養との関係を理解し、食品の種類や調理形態・食事回数などを年令別に学びます。また家族と一緒にする食事の大切さについてもふれていきます。そして、小児期からの食育の必要性も会得します。								
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康と食生活・子どもの食生活の現状 2. 栄養学の基礎知識 3. 乳汁期・離乳期の栄養と食生活 4. 幼児期の栄養と食生活・保育所給食 5. 調乳・離乳食実習 6. 食育について・食物アレルギー、体調不良の子どもへの食事について 7. まとめ、試験 								
教科書	『発育期の子どもの食生活と栄養』(旧書名『発育期の食生活と栄養』)学建書院発行 ※この教科書は通信授業用として指定しているものと同じ教科書です。								
持参物	教科書、ノート、筆記用具 (実習日、エプロン、三角布、タオル)								
評価方法	授業、実習態度、テスト								